

命の大切さを考える講演会 ～ヘアドネーションを通して～

<p>概要</p>	<p>本校では「命の大切さ」を実感させる教育を推進しています。今年度は9月2日（金）に映画「いのちの停車場」を全校生徒で鑑賞し、命の大切さや自分らしく生きることの重さについて考えます。</p> <p>その上で、このたびの講演会ではヘアドネーションを直接体験することにより、小児がん等で髪を失った子どもたちの命やその生き方に対して理解を深める機会とします。</p> <p>なお、ヘアドネーションの体験については本校卒業生の協力を得て、ヘアドネーション用に伸ばした髪に本校生が鋏を入れることにより、その重さを実感させたいと考えています。</p> <p>また、この体験は生徒たちに自他の命の尊さを実感させ、自分たちのできる様々な社会貢献について考えさせる機会とし「がん教育」へと発展させていきます。</p> <p>「命の大切さを考える ～ヘアドネーションを通して～」 日時 令和4年9月5日（月）13時25分～15時15分 場所 県立山崎高等学校体育館</p>		
<p>参考資料</p>	<p>実施要項</p>		
<p>問合せ先</p>	<p>所属 県立山崎高等学校</p>	<p>担当 藤井 生也</p>	<p>TEL 0790-62-1730</p>

県立山崎高等学校

命の大切さを考える講演会 実施要項

生徒指導部
図書人権教育部
保健部

1 目的

- (1) 「ヘアドネーション」という活動を知り、頭髪に悩みを抱える子ども達が自分らしく生きるための支援活動に興味・関心を持つきっかけとする。
- (2) 人や社会と関わる活動を通して、思いやりや助け合いの心を育成し、自他の命の尊さや多様な生き方を考える機会とする。
- (3) この講演を通して、自分ができる様々な社会貢献について考える機会とする。

2 日時 令和4年9月5日 13時25分～15時15分（感想文の記入も含む）

3 場所 体育館

4 対象 全校生・教職員

5 講師 京都市立修学院中学校 保杉 香奈 さん（本校60回生）
Hair Place SoL 美容室 片山 界 さん（美容師・57回生）
Hair Place SoL 美容室 さん（アシスタント）

6 演題 「命の大切さを考える講演会 ～ヘアドネーションを通して～」

7 日程 13:20 集合・点呼 ※各クラス2列で整列（司会：上杉）
13:25 校長挨拶
講師紹介
講演
（1）ヘアドネーションについて
（2）1つのウィッグが出来上がるまで
14:45 ヘアドネーション用の髪をカット
※美容師を目指している10名の生徒が、保杉さんの髪の毛をカット
15:00 お礼の言葉・花束贈呈（生徒会）
15:05 感想文の記入（HR教室） ※回収後、生徒指導部まで

8 その他 講演会后、講師の先生に質問できる場を設定します。

ヘアドネーションとは

小児がんや先天性の脱毛症、不慮の事故などで頭髪を失った子どもたちが用いるウィッグを作るために髪の毛を寄付する活動